

ドネペジル塩酸塩 OD 錠 10mg「DSEP」の 安定性に関する資料

第一三共エスファ株式会社

I. 包装状態での安定性

－加速安定性試験

1. 試験方法：製剤の規格及び試験方法に従う。

保存形態：PTP包装：PTP（ポリプロピレン、アルミ箔）包装し、乾燥剤とともにアルミ多層フィルム袋（ポリエチレン、アルミ箔及びポリエチレンテレフタレート）に入れ加熱シールした。

バラ包装：ポリエチレン容器に入れ、ポリエチレンキャップ（乾燥剤付き）で封を施し、紙箱に入れた。

保存条件：40±1℃、75±5%RH

試験項目：性状、確認試験、純度試験（類縁物質）、製剤均一性試験、崩壊試験、溶出試験、定量

測定時期：試験開始時、1ヵ月後、3ヵ月後、6ヵ月後

2. 試験結果

ドネペジル塩酸塩 OD錠 10mg「DSEP」のそれぞれの最終包装製品を加速条件下で1、3及び6ヵ月間保存した検体について、製剤の規格及び試験方法により試験した結果、いずれも規格に適合した。これより、ドネペジル塩酸塩 OD錠 10mg「DSEP」は通常の市場流通下において3年間安定であることが推測された。

PTP包装

試験項目〔規格値〕	開始時	1ヵ月後	3ヵ月後	6ヵ月後
性状〔淡赤色の素錠〕	適	適	適	適
確認試験：紫外可視吸収度測定法〔※1〕	適	適	適	適
純度試験：液体クロマトグラフィー	適	適	適	適
製剤均一性試験〔判定値 15.0%以内〕	適	適	適	適
崩壊試験〔90秒以内〕	適	適	適	適
溶出試験〔pH6.8、50rpm、15分間、80%以上〕	適	適	適	適
定量〔95.0～105.0%〕※2（平均含有率（%）±C.V.）	101.0±0.6	101.5±0.7	101.7±0.8	101.1±0.7

バラ包装

試験項目〔規格値〕	開始時	1ヵ月後	3ヵ月後	6ヵ月後
性状〔淡赤色の素錠〕	適	適	適	適
確認試験：紫外可視吸収度測定法〔※1〕	適	適	適	適
純度試験：液体クロマトグラフィー	適	適	適	適
製剤均一性試験〔判定値 15.0%以内〕	適	適	適	適
崩壊試験〔90秒以内〕	適	適	適	適
溶出試験〔pH6.8、50rpm、15分間、80%以上〕	適	適	適	適
定量〔95.0～105.0%〕※2（平均含有率（%）±C.V.）	101.0±0.6	101.2±0.8	101.0±0.7	101.6±0.7

※1：波長 228～232nm、269～273nm 及び 313～317nm に吸収の極大

※2：3Lot の平均値

II. 無包装状態での安定性

一 苛酷試験

検体：ドネペジル塩酸塩 OD 錠 10mg 「DSEP」

1. 温度に対する安定性

保存条件：40±2℃、遮光（褐色ガラス瓶）、密栓

試験項目〔規格値〕		開始時	3ヵ月後
性状〔淡赤色の素錠〕		適	適
残存率（％）		100.0	101.0
溶出試験〔pH6.8、50rpm、15分間、80%以上〕		適	適
純度試験	個々最大	適	適
	合計	適	適
硬度（kp）（参考値）		6.1	5.1

2. 湿度に対する安定性

保存条件：25±2℃、75±5%RH、遮光（褐色ガラス瓶）、開放

試験項目〔規格値〕		開始時	3ヵ月後
性状〔淡赤色の素錠〕		適	適
残存率（％）		100.0	102.1
溶出試験〔pH6.8、50rpm、15分、80%以上〕		適	適
純度試験	個々最大	適	適
	合計	適	適
硬度（kp）（参考値）		6.1	3.1

3. 光に対する安定性

保存条件：3000Lux、25℃、60%RH、シャーレ開放

試験項目〔規格値〕		開始時	60万 Lux・hr	120万 Lux・hr
性状〔淡赤色の素錠〕		適	適	適
残存率（％）		100.0	99.9	99.7
溶出試験〔pH6.8、50rpm、15分、80%以上〕		適	適	適
純度試験	個々最大	適	適	適
	合計	適	適	適
硬度（kp）（参考値）		6.1	5.2	4.9

DON10DEST1604